

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 19 日

茨城県知事 殿

提出者  
住 所 大阪市西区京町堀 1 - 6 - 1 7  
氏 名 株式会社プランテック  
代表取締役 勝井 基明  
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）  
電話番号 06-6448-1840

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

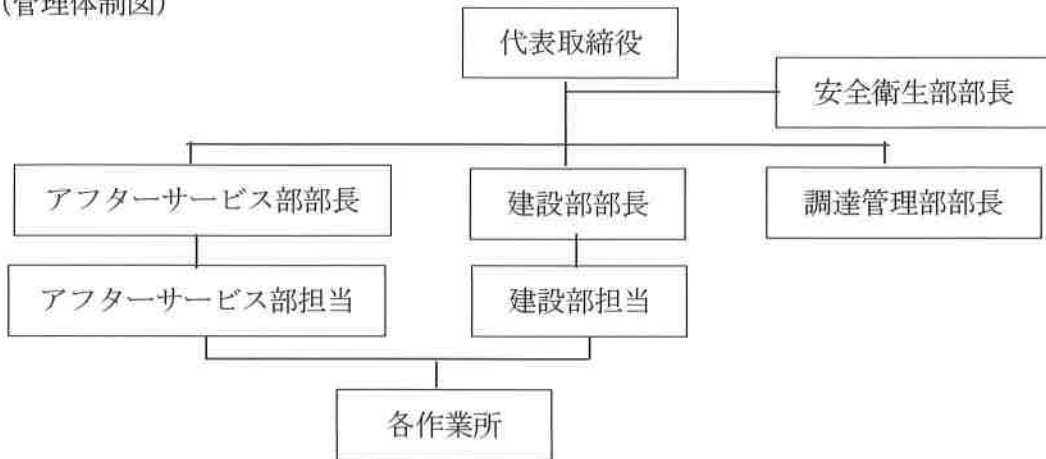
事 業 場 の 名 称	高萩市・北茨城市広域ごみ処理施設建設工事
事 業 場 の 所 在 地	北茨城市中郷町小野矢指 地内
計 画 期 間	2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事 業 の 種 類	建設業（ごみ焼却施設建設工事）
② 事 業 の 規 模	7, 6 5 0 百万円
③ 従 業 員 数	全社 1 9 0 名（内上記事業所 5 名）
④ 産業廃棄物の一連の 処理の工程	がれき類：中間処理業者へ委託→再生砕石又は再生合材として再資源化 廃プラ：中間処理業者へ委託→原料・燃料チップ 紙くず：中間処理業者へ委託→原料・燃料チップ 木くず：中間処理業者へ委託→原料・燃料チップ ガラス陶磁器：中間処理業者へ委託→最終処分業者



（日本工業規格 A 列 4 番）

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①参照	
	排出量	1297.019 t	t
	(これまでに実施した取組) ・優良認定処理業者の使用推進 ・産廃物と有償物の分別の徹底 ・種類ごとの分別処理 ・梱包材の簡素化推進		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①同等予定	
	排出量	500.000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記取組の継続 ・職員、関係協力会社への環境対策の教育実施		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・毎週1回の協力会社職長会との分別パトロール ・定期的に朝礼時作業員全員への分別教育
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の活動の継続及び新規入場教育時の環境教育の実施

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(これまでに実施した取組)  特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)  特になし		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(これまでに実施した取組)  特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)  特になし		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(これまでに実施した取組)  特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)  特になし		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙①参照	
	全処理委託量	1297.019 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1297.019 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1139.939 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)  ・委託時に最良認定処理業者及び再生利用業者を選定し契約した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙①同等予定	
	全 処 理 委 託 量	500.00 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	500.00 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	500.00 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  ・ 前年度同様の最良認定処理業者及び再生利用業者との契約を継続。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 別紙① 令和4年度実績

産業廃棄物の種類	全委託排出量	単位	最良認定処理業者 への処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		任天熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
廃アルカリ	157.080	t	157.080	t	0.000	t	0.000	t	0.000	t
廃プラスチック類	175.945	t	175.945	t	175.945	t	0.000	t	0.000	t
建設工事の紙くず	6.210	t	6.210	t	6.210	t	0.000	t	0.000	t
建設工事の木くず	263.000	t	263.000	t	263.000	t	0.000	t	0.000	t
鉄くず	1.130	t	1.130	t	1.130	t	0.000	t	0.000	t
ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器くず	16.000	t	16.000	t	16.000	t	0.000	t	0.000	t
ガラスくず	7.600	t	7.600	t	7.600	t	0.000	t	0.000	t
グラスウール	10.760	t	10.760	t	10.760	t	0.000	t	0.000	t
石膏ボード	10.500	t	10.500	t	10.500	t	0.000	t	0.000	t
ALC(軽量気泡コンク リート)	38.880	t	38.880	t	38.880	t	0.000	t	0.000	t
がれき類(工作物の新 築、改築又は除去に伴っ て生じた不要物)	284.076	t	284.076	t	284.076	t	0.000	t	0.000	t
コンクリート破片	197.284	t	197.284	t	197.284	t	0.000	t	0.000	t
アスファルト・コンクリート 破片	2.220	t	2.220	t	2.220	t	0.000	t	0.000	t
建設混合廃棄物	2.730	t	2.730	t	2.730	t	0.000	t	0.000	t
安定型建設混合廃棄物	0.520	t	0.520	t	0.520	t	0.000	t	0.000	t
管理型建設混合廃棄物	35.568	t	35.568	t	35.568	t	0.000	t	0.000	t
新築系混合廃棄物	87.516	t	87.516	t	87.516	t	0.000	t	0.000	t
総排出量合計	1297.019	t	1,297.019	t	1,139.939	t	0.000	t	0.000	t